

平成23年度 事務事業評価シート

課名		環境課		リサイクル係		No	1		
大項目(政策)		中項目(施策)		小項目(基本事業)					
10	資源循環型社会のまちづくり	1	省資源・循環型ライフスタイルへの転換	2	リサイクル型社会への取組				
事業名 リサイクル活動支援事業									
予算費目	款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	1	清掃総務費
	細目	8	清掃総務費	細々目	1	清掃一般管理費	会計種別	一般会計	
事務区分(根拠法令)		自治事務 ()				予算種別	継続	経常	

1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)		事業の内容(対象・目的・意図)		事業実施の手段・手順	
大量消費・廃棄という経済社会システムの中で、資源やエネルギーを限りなく消費し、便利さや快適さを過度に求められてきた生活も今や大きな転換を迫られ、市民の意識も省資源・省エネルギー社会へと変わっている。地球規模で環境・資源問題を考えながら、現在の生活を見直し、身近なところから環境への負荷の少ない生活様式を普及するなど、省資源・リサイクル型の快適で文化的なライフスタイルを構築していく必要がある。		資源ごみ集団回収を行った団体(自治会、子ども会、女性会、老人会等)		資源ごみの集団回収を行った団体に対し、回収業者に資源物を引き渡した量に応じて報奨金を支払う。(1kgあたり3円)	
活動指標			成果指標		
実施団体に交付した報奨金の額/円			資源ごみ集団回収量/t		
目標値(単位)		実績値(単位)		成果指標の到達度(B/A)	
2,340,000円		2,064,711円		88%	
目標値A(単位)		実績値B(単位)			
780t		689t			

2 DO

歳出		予算現額(円)	決算額(円)	歳入		予算現額(円)	決算額(円)
支出内訳	報償費	2,490,000	2,064,711	財(源割内合訳)	国庫支出金 ()		
					県支出金 ()		
					地方債 ()		
					その他 ()		
			一般財源 ()		2,490,000	2,064,711	
合計		2,490,000	2,064,711	合計		2,490,000	2,064,711
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0.5	3,140,000				

3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	B 必要性がある	A 有効性が高い	A 効率性が高い	B 概ね目標を達成している

4 ACTION

課題		改善策	
ゴミの再資源化はかなり浸透してきている。市民意識の高揚のための欠かせない事業としての導入目的が、現在では、奨励金が各団体の活動補助金的な位置づけとなってきており、意識が薄れている。事業の実施方法等検討する必要もある。		ごみの再資源化に係るいろいろな情報提供を今後も継続して実施するが、再資源化に向けた活動等、再認識していただく。	
事業の方向性(一次評価)		事業の方向性(二次評価)	
A	計画どおり事業を進めることが適当	B	事業の実施方法やコスト等について改善する検討が必要
その他			